

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～ 留学計画チェックシート(審査のポイント)

(1) 【求める人材像】	Check!	Memo
将来のグローバルリーダーとして、留学を通じて以下に掲げるような素養を身につけようという意欲を有していることが伝わるか？		
・世界の人々との交流を通じた経験から学ぼうとする意欲		
・社会のために貢献したいという高い志		
・自らの志を具体化するための思考力と行動力		
・失敗から試行錯誤しながらも挑戦し続ける強い精神力		
・様々なことに好奇心、探究心を有し、未知の領域に対しても果敢に挑戦する姿勢		
・集団行動においてイニシアチブをとり、周囲を巻き込む能力		
グローバル企業や、国際機関等における活動を始め、世界で活躍したいという意欲、又は日本において日本の良さ、地域の良さを世界に発信し、日本から世界に貢献したいという意欲を有していることが伝わるか？		
本制度独自の情報システムを通じた企業や学生等との交流、留学活動の内容や成果を広く社会に発信する活動等に主体的に参画する意思を有していることが伝わるか？		
(2) 【学修活動計画】		
学修活動(実践活動を含む)の目的および達成目標が 明確 に記載されているか？		
記載された達成目標は適切であるか？(安易すぎないか、非現実的な目標でないか)		
申請コースに応じた目的、達成目標となっているか？		
(3) 【学修活動の内容】		
学修活動の計画や内容やスケジュールが、学修活動の目的や目標を達成するのに適切に設定されているか？		
学修活動の計画が、申請コースの形態に応じた内容であるか？		
学修の成果およびその測定方法の内容が、留学中の学修活動からみて適切であるか？		
(4) 【学修活動の発展性】		
学修活動により得た成果を、 将来的に産業界を中心に活用できるようなビジョン、取り組み が明記されているか？		
多様性人材コースの場合、 広く社会に対して活用できるようなビジョン、取り組み があるか？		
(5) 【留学計画の実現可能性】		
学修活動の実現可能性は高いか？ 留学先機関の受入許可書や、留学先機関と接触が始まっていることがわかるメール分等、留学の実現性を証明できる文書がある場合、加点対象となる。		